



ちきゅう たいよう  
地球から太陽までのきよりは、どれくらいなの

やく おく まん  
約1億5000万キロメートル

ちきゅう たいよう まわ まわ えん どう き みち まわ  
地球は太陽の周りを回っていますが、円のき道(決まった道すじ)で回っているものではなく、だ円形に近いき道で回っています。それで、太陽と地球とのきよりが、近くなったり、遠くなったりしています。

いちばん ちか  
いばん 遠くなるときのきよりは、1億5210万キロメートル、いちばん 近くなるときが、1億4710万キロメートルです。平均すると、約1億5000万キロメートル、はなれていることになります。

ひかり はや やく ぶん びょう  
光の速さで、約8分20秒かかる

ひかり びょうかん やく まん はや すす おく まん  
光は1秒間に、約30万キロメートルの速さで進みます。1億5000万キロメートルは、光の速さで進んでも、やく ぶん びょう  
約8分20秒もかかります。地球にとどいた太陽の光は、8分 20秒 前に太陽から出たものです。

たいよう やく げつ き やく  
太陽まで、スペースシャトルで行ったとしたら、約5か月、ジャンボジェット機では、約 20年かかります。

もし、1億5000万キロメートルを、時速100キロメートルの自動車で、走り続けたとしたら、170年以上もかかります。それほど、太陽は、遠くにあるのです。

(監修・国司 真)

